

# 行政報告

令和3年第3回定例会

## 大湯環状列石が世界文化遺産に プレミアム付き商品券を約6億円分発行 子育て世帯生活支援特別給付金の給付

令和3年第3回鹿角市議会定例会が5月14日から21日間の会期が開かれました。初日に行われた市長の行政報告の概要は次のとおりです。

### ■第7次鹿角市総合計画前期基本計画の推進

「暮らしを守る5つの基本戦略」と「都市経営の視点で攻める3つの経営戦略」により、市民の確かな暮らしの実現と、将来にわたり安定的な市民サービスの提供を目指す取り組みをスタートさせました。今後は、政策間連携をより一層強化し、目標達成に向け積極的に事業を展開し、進めていきます。

### ■新型コロナウイルス感染症対策

大都市を中心とした緊急事態宣言の発出を受け、本市では、県と足並みを揃え、県外との往

### ■有害鳥獣被害防止対策

4月に市内でイノシシの出没報告があったことから、生息実態調査や被害の状況把握を行っているほか、鳥獣被害対策実施隊の隊員を対象に、捕獲技術習得講習会を実施します。また、クマの活動が活発になり、目撃情報も寄せられていることから、迅速な情報提供や被害防止対策の啓発などを行うとともに、実施隊による機動的な駆除体制を確保し、関係機関と連携しながら被害の防止に努めます。

### ■鹿角観光ふるさと館「あんとらあ」

大規模改修工事が終了し、リニューアルした「あんとらあ」が、4月24日グランドオープンしました。オープニングイベントとして、記念式典の開催や、祭り展示館での花輪ばやしの生演奏のほか、直売スペースや売店コーナー、レストランで、オープン記念のイベントや特別メニューの提供が行われ、多くの来場者で賑わいました。今後は、さらに本市の魅力を発信し、観光客の滞留時間の拡大につなげていきます。

来は、真にやむを得ない場合を除いて避けていただくよう、ホームページやメール配信サービスで呼びかけています。しかし、県内では、連日多くの感染者が確認されており、一部警戒レベルが引き上げられていることから、気を緩めることなく、引き続き、感染防止対策に取り組みます。

### ■子育て世帯生活支援特別給付金

長期化するコロナ禍において、低所得のひとり親世帯の生活を支援するため、児童扶養手当受給者204人に対し、児童1人につき5万円の給付を完了しました。また、所得制限によ

### ■中心市街地の中核ホテル再生支援

新たな経営体による改修工事が進められ、「感動！鹿角パークホテル」として、4月3日にレストラン・宴会部門がプレオープンし、4月30日には宿泊部門を含めて、グランドオープンしました。コロナ禍により、宿泊や宴会は伸び悩んでいるものの、レストランは地元客を中心に平日・休日とも順調に稼働しているとのこと。

これまでに正社員20人、パート社員18人が雇用されていますが、今後、ケータリングやテイクアウトなどのサービス拡充を図るため、さらにスタッフを増やしていく意向があるとのこと。さらなる雇用の拡大と、再生したホテルを核とした地域経済の活性化が図られることを期待します。

### ■コロナ禍における経済対策

消費喚起による事業者の事業継続支援と市内経済の回復を図るため、昨年度に引き続き、プレミアム付き商品券を発行しました。全ての加盟店で使用できるプ

り児童扶養手当を受給していないひとり親であったも、コロナ禍により家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同水準となった方については、給付金の対象となる場合がありますので、引き続き、制度を周知していきます。

### ■医師確保対策

本市では、将来、本市で医師として従事することを希望している方に対し、医師修学資金を貸与しています。このうち3月に卒業した4人は、医師国家試験に合格し初期臨床研修を開始し、残る2人は医学部最終の6年次に進級しています。今後は、貸与者が本市で医療

に従事できるよう、研修医の状況や専攻する診療科目の把握、医学生の学業状況など情報収集を行い、きめ細やかなフォローアップを継続していきます。

### ■果樹の生育状況

2月下旬からの気温上昇の影響により、生育が平年より1週間から10日ほど早かったものの、4月中旬以降に気温が低い日が多かったことから、りんごの花芽に霜害の発生が確認されています。被害状況は、品種や園地によつて異なりますが、被害を免れた花芽の確実な結実のための人工授粉の徹底や、過剰な摘果を行わないように、関係機関と協力しながら周知していきます。

### ■ICT活用教育事業

昨年度末までに、校内LAN整備と電子黒板や一人一台のタブレット端末の配備が完了し、今年度からICTを活用した学習を開始します。今後、実践や研修などを重ね、ICT活用の先進校の取り組みなどを参考にしながら、児童・生徒の情報活用能力と学力の向上を図ります。

### ■大湯環状列石を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を勧告

昨年9月に実施されたユネスコの諮問機関であるイコモスによる現地調査の評価結果として、世界遺産一覧表に「記載」することが適当である旨の勧告を受けました。

7月にユネスコ世界遺産委員会が開催される予定であり、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の登録の可否が決定されます。今後も、縄文遺跡群世界遺産登録推進本部と連携して登録に向けた準備を進めます。

総務課 行政班  
☎30・0203



行政報告を行う児玉市長



リニューアルされた道の駅かづののあんとらあ



グランドオープンした感動！鹿角パークホテルのレストラン



プレミアム付き商品券・プレミアム観光券



タブレット端末を活用して授業を行う十和田中学校



大湯環状列石世界遺産登録勧告